

猫ちゃんは病気を我慢してしまう生き物です！

少しぐらいの苦痛なら表に出すことはほぼないといわれ、飼い主様が気づくころには、疾患が重症化していることも少なくありません。また、近年の医療技術の高度化にともない、猫も全体的に高齢化してきています。

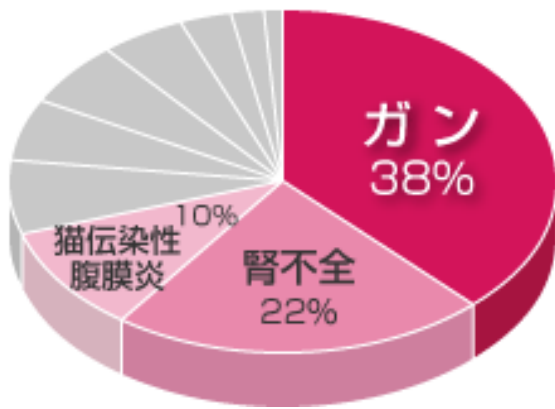
高齢化によって猫の体にも色々な負担がかかり、病気の治療となればさらに大きな負担がかかります。

当院では猫ちゃんの診察にも力を入れておりますので、是非お気軽にお問い合せください。



猫ちゃんがかかりやすい病気のご紹介

猫・死亡原因・病気 TOP10



出典：日本アニマル倶楽部「犬・猫 死亡原因病気 TOP10」

死亡原因トップでは、ガンや腎不全が上位ですが、この他に猫の死亡原因の病気では泌尿器系や感染症のトラブルも多いです。

定期的なワクチン接種や、感染猫との接触を防ぐことのできる完全室内飼いによって、予防出来ることもあります。

また、肥満にならないよう正しい食生活を送らせることも必要です。

- ・ 1位 ガン 38%
- ・ 2位 腎不全 22%
- ・ 3位 猫伝染性腹膜炎 10%
- ・ 4位 心臓病 7%
- ・ 5位 肝臓病 6%

猫ちゃんの病気の予防について

当院では1年に1回のワクチン接種、1年に2回の健康診断を推奨しています。伝染病には現在のところ有効な治療薬はなく、ワクチンを接種する以外に有効な対策がありません。

特に子猫や高齢猫は体力（抵抗力）がないため伝染病に感染しやすく症状が重くなり、命を落とすこともあります。もちろん完全室内飼いでも接種が必要です。

人間の衣服や靴などを介して室内に運ばれる場合もありますし、ベランダに出ることによりウイルスや細菌に接する可能性もあります。



猫ちゃんたちは私たちの4倍以上のスピードで年齢を重ねていきます。人間では年に1回の健康診断が一般的ですが猫ちゃんの年齢を考えると年に2回以上小まめに健診を受けることで病気の早期発見、治療ができ、長寿につながります。

また、健康診断と併せて腎不全や心臓病の検査も行うことが出来ます。

当院では循環器専門外来を行っておりますので、より専門性の高い検査をご提供することが可能です。

診察日程は[こちら](#)をご覧ください。

「よく寝るようになった」、「トイレによく行くようになった」、「歩き方がいつもと違う」など飼い主様にしか気付けないことがあります。少しでも疑問に感じられましたら、当院へご相談ください。